

ザ・ベスト・イメージング・コンテスト症例募集

(The Best Imaging Contest)

第 81 回日本消化器がん検診学会関東甲信越地方会において「第 13 回ザ・ベスト・イメージング・コンテスト」を開催いたします。

2008 年より地方会において毎年開催されてきましたコンテストは、新型コロナウイルスの感染拡大により会場に集まって投票することは難しく中断しておりましたが、今年度は中島寛隆大会長はじめ実行委員の皆様の努力により開催できることとなりました。

例年通り応募いただいた症例を皆様の投票でベストイメージング症例を決めますが、Web 開催ですので地方会当日のみの投票ではなく 1 週間前から応募画像を大会ホームページ上に公開し、地方会参加登録され方が公開直後より事前に投票を行い、当日投票の結果と合わせて大会当日ベスト画像を決定したいと思います。

記録された超音波写真には病態を正しく的確に伝えたいという検査担当者の思いが込められています。日常業務で撮影された思いのこもった自慢のベストショットを応募してください。応募していただいた超音波画像を、応募者・所属施設を伏せて大会ホームページ上で閲覧し、地方参加者の投票でベストイメージングを選出します。

応募資格は医師・技師を問いません。また応募者のプレゼンテーションはありませんので、地方会に参加できない方でも応募して頂いて結構です。

特に、健診施設で発見し撮影された汎用機での症例もお待ちしています。装置の調整的確で疾患の特徴がうまくとらえられた画像ならば稀症例でなくても構いません。多数のご応募お待ちしております。

【超音波画像】

- ・ B モード画像 1 枚（カラーDプラ・パワードプラ可）、ただし 2 分割の使用は可能とします。
- ・ 施設名、患者氏名は削除し、フォーカス、ゲイン、ダイナミックレンジ等の装置条件は削除しないでください。
- ・ 超音波画像に文字、記号等はいれなくてください。

【領域】

上腹部（肝臓、胆道、膵臓、脾臓、腎臓、消化管、腹部大動脈、その他）

【応募方法】

E-mail にて件名を『ベストイメージング（応募者名）』とし、本文に氏名・連絡先住所を明記の上、下記要領に従い PowerPoint にて作成したスライドファイルを添付して送信してください。

〈スライド 1 枚目〉 氏名（術者）、所属施設名、超音波機種名、使用プローブ周波数、患者（検診者）の年代・性別、診断名、コメント（術者の一言）：強調したい点、工夫した点など

〈スライド 2 枚目〉 超音波画像

【応募先】

井上胃腸内科クリニック 担当：中村 稔

E-mail : us.bestimaging@gmail.com

【締め切り】

令和 4 年 8 月 15 日（必着）* 応募は一人 1 点のみとさせていただきます。